

H46

勝ると前回の3倍になる

表より最後からたどる

○:勝ち

	5回	4	3	2	1	初の
A	0	162	216	234	78	26
B	0	162	54	18	96	122
C	486	162	216	234	312	338
渡玉	162	54	18	78	26	

★ 持玉の1/3を持っていた。  
 " の2/3を他の2からもらった

H46

5回目で全てがCに渡ったから、486個の内、3分の1の162個持っていて、後の324個はABからそれぞれもらった。

4回目にはBが勝って162個になっているから、3回終了時点では、3分の1の54個を持っていた。

AとCは負けてBに54個ずつ渡しているから、渡す前は、 $54 + 162 = 216$ 個もっていた。

3回目もBが勝って3回終了時に54個になっているから、2回目終了時点では、18個であった。

AとCは負けてBに18個ずつ渡しているから、渡す前は  $18 + 216 = 234$

2回目は、Aが勝って234個になっているから、B、Cから78個ずつもらっている。

1回目終了時は、Aは78個だから最初は26個で、B、Cから26個ずつもらっている。

## H4 7

検討の順番として、表を作り情報を書き入れる

- ① 合計の下に12記載
- ② Aの計をひとまずX
- ③ 計と合計欄に記載
- ④ 保留
- ⑤ Dの受けは0からDの縦
- ⑥ Eが出したのはD以外の4人
- ⑦ 計が12で、BDEで8だから残り4  
Xは偶数よりXは2で、Cが出した1

		A	B	C	D	E	F	計
出した	A		○/×	×/○	⑤×	○	×	②X⇒2
	B	×		○	⑤×	×	×	③1
	C	×	×		⑤×	○	×	⑦1
	D	○	×/○	○/×		○	×	⑤3
	E	⑥○	⑥○	⑥○	⑤×		⑥○	⑥4
	F	×	×	×	⑤×	○		X/2⇒1
	合計	②X⇒2	③2	3	⑤0	⑥4	X/2⇒1	①12

30年度【HS】杉山 務

## H4 7

検討の順番として、表を作り情報を書き入れる

④からBが出したのはACEの可能性があるが、B以外に2人からもらっているから計3通受けている  
ACEで3通はCのみである  
Eの受け4通が決まる。  
Cが出した1通も確定  
Fが出した1通も確定  
Aが受けて2通も確定  
Cの受けはE以外ない  
Fが受けたのもE以外にない  
Dが出したのは残りのABE  
Bが受けたのはDEで確定だから他はなし  
残りも計との関係で埋まる

30年度【HS】杉山 務

## H4 8

	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	正解
A	イ	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	イ	イ	7
B	ア	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	ア	イ	5
C	ア	ア	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	ア	6
D	イ	ア	ア	イ	ア	ア	ア	イ	ア	ア	

比較 AB **違い** 1, 9      A正解  
 AC **同じ** 3, 5, 7

5

30年度【HS】杉山 務

## H4 8

検討の順番として、表を作り情報を書き入れる

- ① **AとBを比較** 解答が異なるのは問1と9だけで、両者の正解数差が2だから、問1と9は共にAのイが正解
- ② **AとCを比較** 問3, 5, 7が同じで残りの7問は異なり、7問はどちらかが正解で、二人の正解数合計は13だから、同じ答えの問3, 5, 7は二人とも正解
- ③ 以上から、問13579の答がイイアイイ
- ④ 残りの偶数問は、CとDが同じ答えで、Cはあと3問正解して全部で6問だから、Dも3問正解していることになり、Dは問1と5が正解だから合わせて5問正解となる。

30年度【HS】杉山 務